

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度		通学路安全対策工事（市道長谷37号線） 三原市 長谷四丁目 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=69.2m 道路土工 一式 小型擁壁工 V=23m3 アスファルト舗装工 A=107m2							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市長谷四丁目 通学路安全対策工事（市道長谷37号線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・**土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-25 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 工程

- 1 地下埋設物の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に事前調査を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。）

第3節 公害対策

- 1 粉じん防止

管理内容	粉じん防止の散水を適宜行うこと。
範囲	工事作業範囲

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、擁壁工、舗装工、構造物取壊工、縁石工施工時において1（人／日）を見込んでいる。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|---|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 使用時間 | 8時～17時 |
| 工事中・後の処理 | 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。） |

第7節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和6年8月 広島版）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社大地産業リサイクルプラント（三原市小坂町稗ヶ迫160）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3		40	レベル4
土砂等運搬		m3		2	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
小型擁壁		m3		23	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
石積(張)工(構造物単位)		式		1	レベル3
石積		m2		1	レベル4
胴込・裏込コンクリート	18-8-40BB	m3		0.1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2		21	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

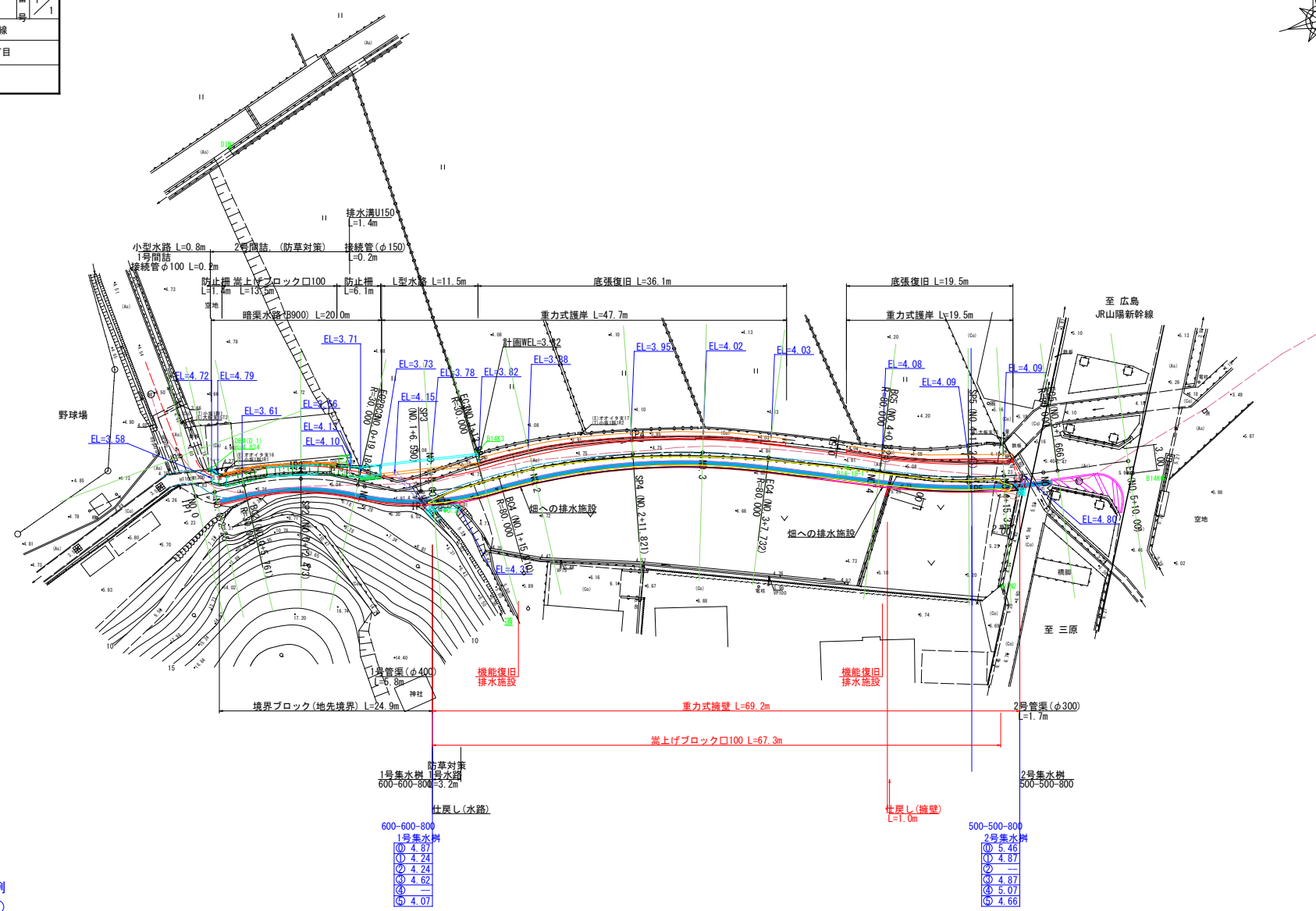
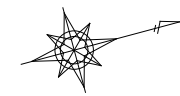
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート取壊し		m3		2	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	As殻	m3		1	レベル4
殻処分	As殻	m3		1	レベル4
殻運搬	Co殻	m3		2	レベル4
殻処分	Co殻	m3		2	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	再生粗粒アスファルト混合物(20)	m2		107	レベル4
縁石工		式		1	レベル2
縁石工		式		1	レベル3
笠上コンクリート		m		67	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		18	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					

工事数量総括表

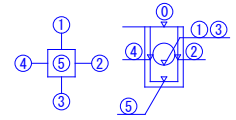
頁0 -0003

[illegible]

図面番号	1 / 5	縮尺	1/250
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	平面図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			



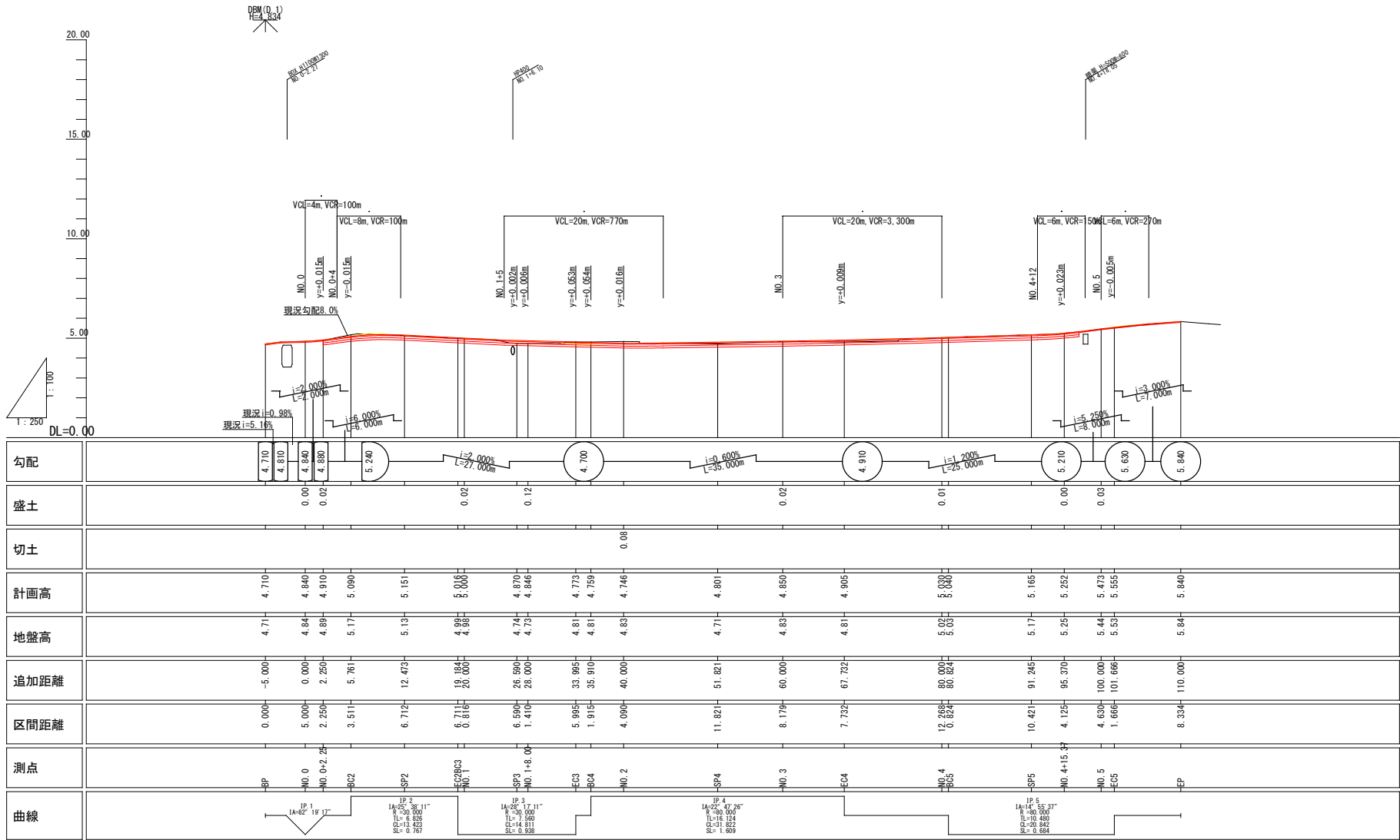
排水系統図 凡例



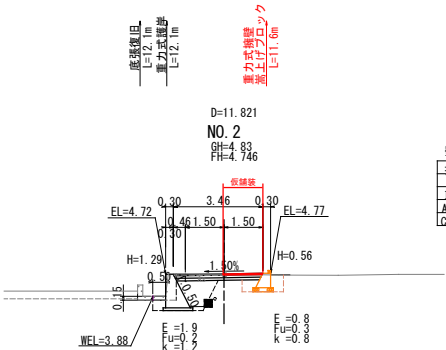
① ⑤ の標高は中心 (平均) 高で表記している。

区間	1/2断面方向	JA	R	IL	SL	SK	OK	1/2断面距離	2断面	2断面
15	154-21-23							5.000	266.33	266.33
16	154-21-23							5.000	266.33	266.33
17	154-21-23							5.000	266.33	266.33
18	154-21-23							5.000	266.33	266.33
19	154-21-23							5.000	266.33	266.33
20	154-21-23							5.000	266.33	266.33
21	154-21-23							5.000	266.33	266.33
22	154-21-23							5.000	266.33	266.33
23	154-21-23							5.000	266.33	266.33
24	154-21-23							5.000	266.33	266.33
25	154-21-23							5.000	266.33	266.33
26	154-21-23							5.000	266.33	266.33
27	154-21-23							5.000	266.33	266.33
28	154-21-23							5.000	266.33	266.33
29	154-21-23							5.000	266.33	266.33
30	154-21-23							5.000	266.33	266.33
31	154-21-23							5.000	266.33	266.33
32	154-21-23							5.000	266.33	266.33
33	154-21-23							5.000	266.33	266.33
34	154-21-23							5.000	266.33	266.33
35	154-21-23							5.000	266.33	266.33
36	154-21-23							5.000	266.33	266.33
37	154-21-23							5.000	266.33	266.33
38	154-21-23							5.000	266.33	266.33
39	154-21-23							5.000	266.33	266.33
40	154-21-23							5.000	266.33	266.33
41	154-21-23							5.000	266.33	266.33
42	154-21-23							5.000	266.33	266.33
43	154-21-23							5.000	266.33	266.33
44	154-21-23							5.000	266.33	266.33
45	154-21-23							5.000	266.33	266.33
46	154-21-23							5.000	266.33	266.33
47	154-21-23							5.000	266.33	266.33
48	154-21-23							5.000	266.33	266.33
49	154-21-23							5.000	266.33	266.33
50	154-21-23							5.000	266.33	266.33
51	154-21-23							5.000	266.33	266.33
52	154-21-23							5.000	266.33	266.33
53	154-21-23							5.000	266.33	266.33
54	154-21-23							5.000	266.33	266.33
55	154-21-23							5.000	266.33	266.33
56	154-21-23							5.000	266.33	266.33
57	154-21-23							5.000	266.33	266.33
58	154-21-23							5.000	266.33	266.33
59	154-21-23							5.000	266.33	266.33
60	154-21-23							5.000	266.33	266.33
61	154-21-23							5.000	266.33	266.33
62	154-21-23							5.000	266.33	266.33
63	154-21-23							5.000	266.33	266.33
64	154-21-23							5.000	266.33	266.33
65	154-21-23							5.000	266.33	266.33
66	154-21-23							5.000	266.33	266.33
67	154-21-23							5.000	266.33	266.33
68	154-21-23							5.000	266.33	266.33
69	154-21-23							5.000	266.33	266.33
70	154-21-23							5.000	266.33	266.33
71	154-21-23							5.000	266.33	266.33
72	154-21-23							5.000	266.33	266.33
73	154-21-23							5.000	266.33	266.33
74	154-21-23							5.000	266.33	266.33
75	154-21-23							5.000	266.33	266.33
76	154-21-23							5.000	266.33	266.33
77	154-21-23							5.000	266.33	266.33
78	154-21-23							5.000	266.33	266.33
79	154-21-23							5.000	266.33	266.33
80	154-21-23							5.000	266.33	266.33
81	154-21-23							5.000	266.33	266.33
82	154-21-23							5.000	266.33	266.33
83	154-21-23							5.000	266.33	266.33
84	154-21-23							5.000	266.33	266.33
85	154-21-23							5.000	266.33	266.33
86	154-21-23							5.000	266.33	266.33
87	154-21-23							5.000	266.33	266.33
88	154-21-23							5.000	266.33	266.33
89	154-21-23							5.000	266.33	266.33
90	154-21-23							5.000	266.33	266.33
91	154-21-23							5.000	266.33	266.33
92	154-21-23							5.000	266.33	266.33
93	154-21-23							5.000	266.33	266.33
94	154-21-23							5.000	266.33	266.33
95	154-21-23							5.000	266.33	266.33
96	154-21-23							5.000	266.33	266.33
97	154-21-23							5.000	266.33	266.33
98	154-21-23							5.000	266.33	266.33
99	154-21-23							5.000	266.33	266.33
100	154-21-23							5.000	266.33	266.33

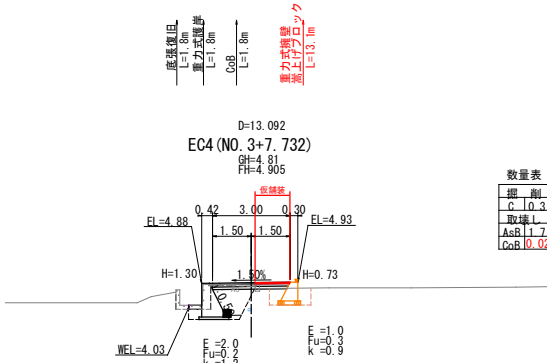
図面番号	2 / 5	縮 尺	V=1/100 H=1/250
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	縦断面図	番 号	1 / 1
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			



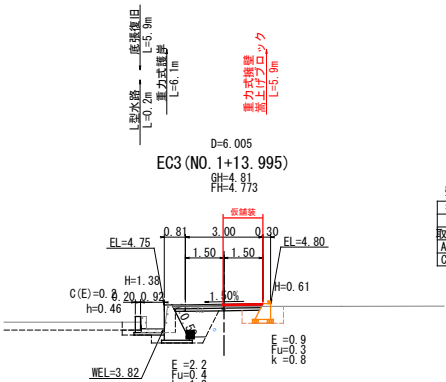
図面番号	3 / 5	縮 尺	1/100
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	横断面	番 号	1 / 2
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			



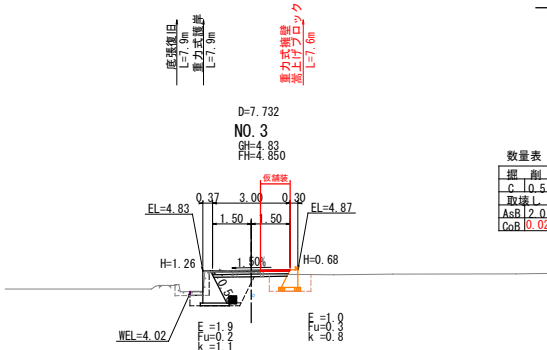
掘削	盛土	舗装
C 0.7	B1 1.4	W1 3.46
取壊し	B4 0.1	W2 3.26
AsB 1.8		W3 3.26
CoB 0.02		



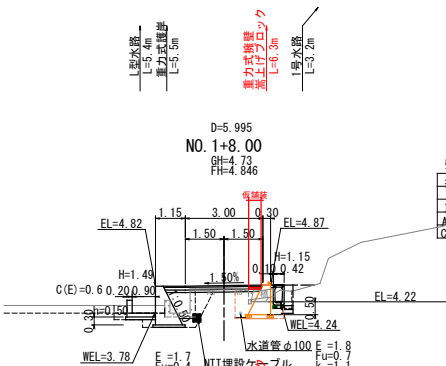
掘削	盛土	舗装
C 0.3	B1 1.4	W1 3.12
取壊し	B4 0.1	W2 3.02
AsB 1.7		W3 2.92
CoB 0.02		



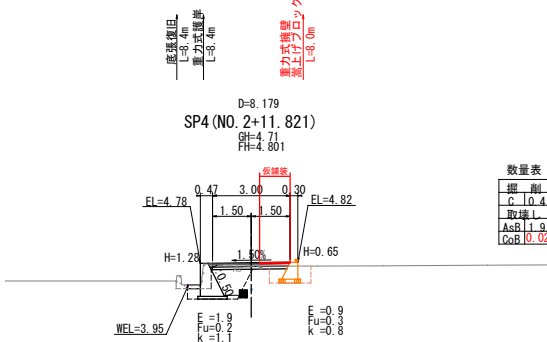
掘削	盛土	舗装
C 0.6	B1 1.5	W1 3.51
取壊し	B4 0.1	W2 3.41
AsB 1.8		W3 3.31
CoB 0.03		



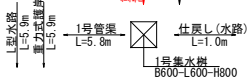
掘削	盛土	舗装
C 0.5	B1 1.4	W1 3.02
取壊し	B4 0.1	W2 2.92
AsB 1.2		W3 2.82
CoB 0.02		



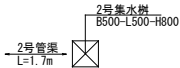
掘削	盛土	舗装
C 0.2	B1 2.0	W1 3.85
取壊し	B4 0.2	W2 3.75
AsB 1.2		W3 3.65
CoB 0.1		



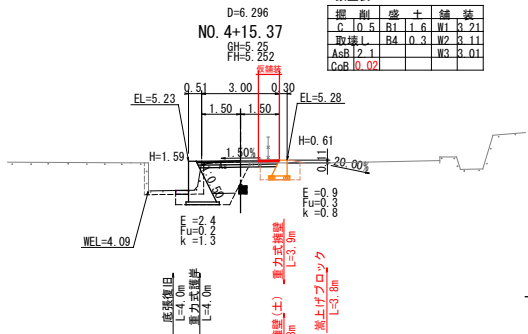
掘削	盛土	舗装
C 0.4	B1 1.4	W1 3.12
取壊し	B4 0.1	W2 3.02
AsB 1.9		W3 2.92
CoB 0.02		



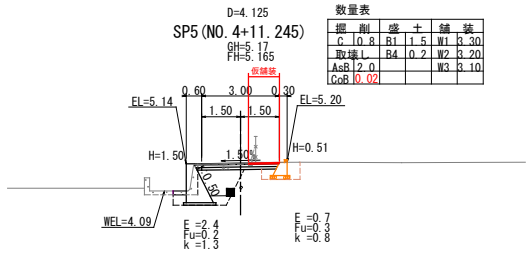
図面番号	4 / 5	縮 尺	1/100
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	横断面	番 号	2 / 2
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			



掘削	盛土	舗装
C 10.5	B1 1.6	W1 3.21
取填 L	B4 0.2	W2 3.11
AsB 12.1		W3 3.01
CoB 0.02		

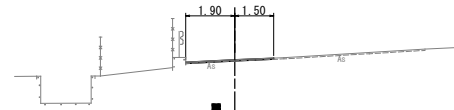


掘削	盛土	舗装
C 10.8	B1 1.5	W1 3.30
取填 L	B4 0.2	W2 3.20
AsB 12.0		W3 3.10
CoB 0.02		

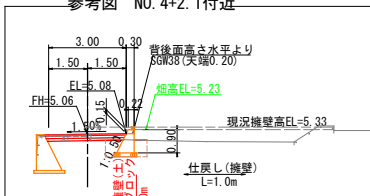


EP (NO. 5+10.00)
GH=5.84
FH=5.840

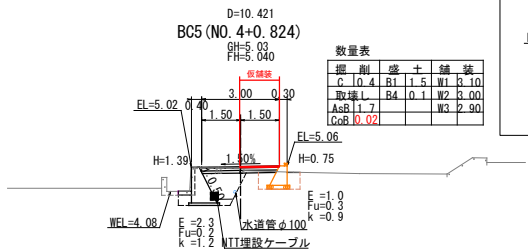
掘削	盛土	舗装
C 10.8	B1 1.5	W1 3.30
取填 L	B4 0.2	W2 3.20
AsB 12.0		W3 3.10
CoB 0.02		



参考図 NO. 4+2.1付近

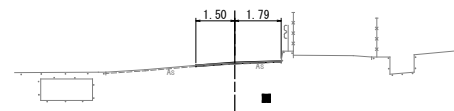


掘削	盛土	舗装
C 10.4	B1 1.5	W1 3.10
取填 L	B4 0.1	W2 3.00
AsB 11.7		W3 2.90
CoB 0.02		



E05 (NO. 5+1.666)
GH=5.53
FH=5.555

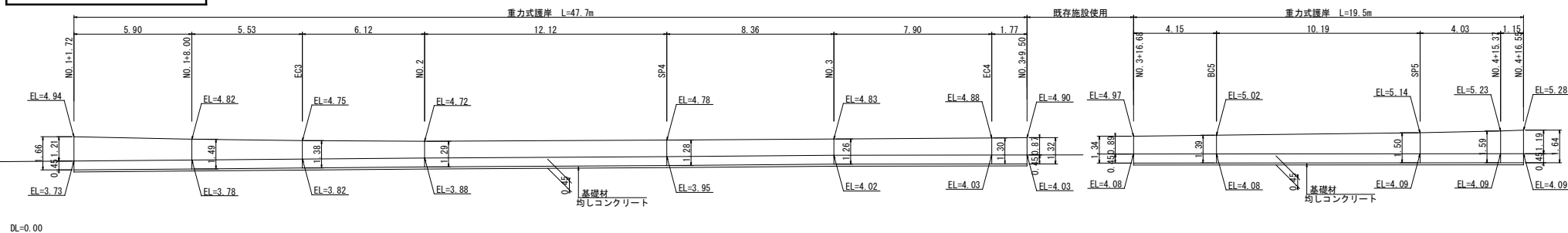
掘削	盛土	舗装
C 10.4	B1 1.5	W1 3.10
取填 L	B4 0.1	W2 3.00
AsB 11.7		W3 2.90
CoB 0.02		



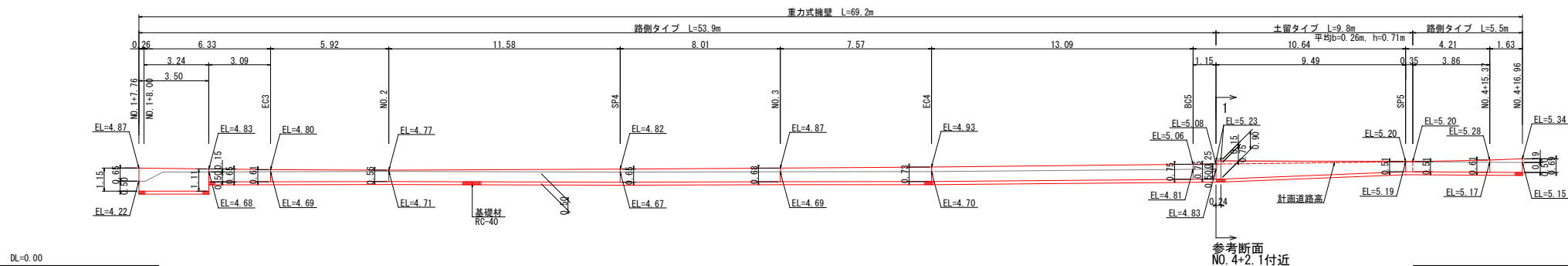
図面番号	5 / 5	縮 尺	1:100
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	擁壁側面図	番 号	1 / 1
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			

重力式擁壁(護岸)側面図

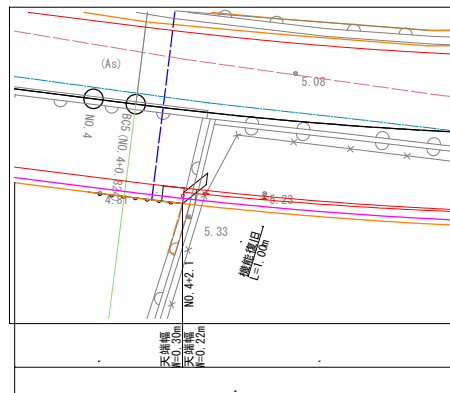
側面図(左側)
S=1:100



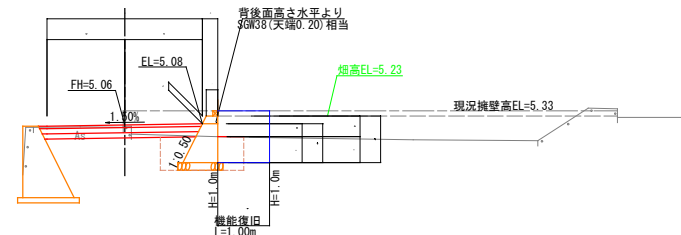
側面図(右側)
S=1:100



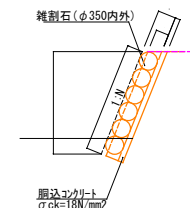
平面位置
S=1:50



NO. 4+2.1付近
S=1:50



仕戻し(擁壁)構造



参 考 資 料

—通学路安全対策工事（市道長谷37号線）—

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.12.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 01 補正あり 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 施工幅員2.5m未満	1	式			Y1E01010501 レベル4
	40	m3			SPK24040005 00
路床盛土 施工幅員2.5m未満	40	m3			単第0 -0001 表
土砂等運搬					Y1E01010502 レベル4
	2	m3			SPK24040002 00
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	2	m3			単第0 -0002 表
購入土					F000000100 00
	2	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂 小規模					Y1E01060102 レベル4
	70	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	70	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 土砂 小規模					Y1E01060103 レベル4
	20	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	20	m3			単第0 -0004 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
小型擁壁					Y1E01060501 レベル4
	23	m3			
小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 18-8-40BB 基礎砕石有り					SPK24040069 00
	20	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 18-8-40BB 基礎砕石有り	3	m3			SPK24040069 00 単第0 -0005 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
石積(張)工(構造物単位)	1	式			Y1E010708 レベル3
石積	1	m2			Y1E01070805 レベル4
石積(張) 積工 練石 雑割石	1	m2			SPK24040063 00 単第0 -0006 表
胴込・裏込コンクリート 18-8-40BB	0.1	m3			Y1A01070307 レベル4
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB	0.1	m3			SPK24040065 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版	70	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	70	m			SPK24040306 00 単第0 -0008 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版	21	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	21	m2			SPK24040018 00 単第0 -0009 表
コンクリート取壊し	2	m3			Y1E01120614レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 As殻	1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 As殻	1	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	2	t			F000000200 00
殻運搬 Co殻	2	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0012 表
殻処分 Co殻	2	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 Co殻(無筋)	4	t			F000000300 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部) 再生粗粒アスファルト混合物(20)					Y1E02040409 レベル4
	107	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK24040241 00
	107	m2			単第0 -0013 表
縁石工					Y1E0206 レベル2
	1	式			
縁石工					Y1E020603 レベル3
	1	式			
笠上コンクリート					Y1E02060301 レベル4
	67	m			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00
	0.7	m3			単第0 -0014 表
型枠 一般型枠 小型構造物					SPK24040155 00
	14	m2			単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101 レベル4
	18	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	18	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

頁0 -0010

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040005

単第0 -0001 表

1
標準単価:

m3 当り
6,427.10000

0.81% 労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

単第0 -0002 表
1
標準単価: 1,236.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0012

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.48%

勞務構成比： 86.47%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0004 表

1
標準単価：

m3 当り
3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

小型擁壁
擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満
機械構成比: 4.28% 労務構成比: 75.78% 材料構成比: 19.94% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040069
18-8-40BB 基礎碎石有り

単第0 -0005 表
1
標準単価: 97,705.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.43%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.27%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	19.41%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0016

小型擁壁

SPK24040069

單第0 -0005 表

擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満

18-8-40BB 基礎碎石有!

1

m3 当り

機械構成比: 4.28%

労務構成比:

75.78%

材料構成比: 19.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

97,705.00000

[illegible]

施工単価表

石積(張)

SPK24040063

単第0 -0006 表

練石 雑割石

1

13,398.00000

m2

当り

積工

機械構成比: 6.34%

労務構成比: 90.69%

材料構成比: 2.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.34%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.46%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=2 雑割石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0018

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK24040065

單第0 -0007 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.99%

勞務構成比：

29.96%

材料構成比: 68.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

30,948.000000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.99%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	7.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	67.12%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0019

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK24040065

單第0 -0007 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.99%

勞務構成比: 29.96%

材料構成比: 68.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

30,948.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0021

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当口

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0009 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0023

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0010 表

1 m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)

単第0 -0011 表
1
標準単価: 2,817.70000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0012 表

1
標準単価: 1,480.70000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0026

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0013 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

42.30%

材料構成比:

57.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0027

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0013 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.16%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			B=30	1層当り平均仕上り厚(mm)		
C=8	再生粗粒度アスファルト混合物(20)			E=2	PK-3		
G=1	-			H=1	-		
I=1	-(全ての費用)						
【アスファルト混合物単価】							
1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)							
1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0028

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0014 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

数 量 総 括 表

— 通学路安全対策工事（市道長谷37号線） —

市道長谷37号線

数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
土工							
	盛土工						
		路床盛土	W≤2.5	m ³	38.8	40	B1
	残土処理工						
		残土処分	土砂	m ³	-1.9	2	
擁壁工							
	作業土工						
		床掘	土砂	m ³	66.1	70	
		埋戻	C	m ³	22.3	20	
	場所打ち擁壁工						
		重力式擁壁(路側) 右	平均H=0.69m	m ³	19.6	20	L=59.4m
		重力式擁壁(土留) 右	平均H=0.71m	m ³	3.1	3	L=9.8m
	石・ブロック積(張)工						
	仕戻し工			m			
		雑石積	φ350内外	m ²	1.0	1	
		胴込コンクリート		m ³	0.1	0.1	0.117m ³ /m ²
舗装工							
	アスファルト舗装工						
		表層	再生密粒度アスコン(t=5cm)	m ²	106.9	107	86.1m ² +20.8m ²
縁石工							
	縁石工						
		嵩上げブロック	コンクリート	m ³	0.7	0.7	L=67.3m
			型枠	m ²	13.5	14	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		コンクリート取壊し		m ³	1.6	2	
		舗装版切断		m	69.8	70	
		舗装版取壊し	アスファルト,t=5cm	m ²	20.8	21	V=1.0m ³
		殻運搬処理	コンクリート	t	3.8	4	W=1.6×2.35
			アスファルト	t	2.4	2	W=1.0×2.35
参考数量							
	機能復旧	排水施設		箇所	2.0	2	東側耕作地
交通管理工	交通誘導警備員			人	18.0	18	

土量配分表

	掘削工種	地山数量
掘削	土砂	
	表土	

	床掘区分	地山数量
床掘	土砂	66.1

	項 目	地山数量
不用土		

	変化率による換算	換算土量
流用計画	43.2 × 0.90 =	38.9
	24.8 × 0.90 =	22.3
捨土計画		

	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土	B1	38.8		
	B4			
	B			
	盛土量 合計		38.8	

	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
埋戻し	C	22.3	D	
	埋戻し 合計		22.3	

$$- 43.2 - 24.8 + 66.1$$

	項 目	地山数量
残土処分	土砂	-1.9
	粘性土	

土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	切 土		路床盛土	路体盛土	盛土			
	掘削 C1	表土剥ぎ取り C(E)	B1	B4	B			
	土砂	粘性土	W<2.5	W<2.5				
単 位	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³			
本線			38.8					
			38.8					

土 工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	路床盛土B1			路体盛土B4			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
NO.0-5.0								
NO.0								
NO.0+2.25								
BC.2								
SP.2								
EC.2								
NO.1+8.00	8.8	0.7	-----	-----				
EC.3	6.0	0.3	0.50	3.0				
NO.2	6.0	0.2	0.25	1.5				
SP.4	11.8	0.3	0.25	3.0				
NO.3	8.2	0.3	0.30	2.5				
EC.4	7.7	0.3	0.30	2.3				
BC.5	13.1	0.3	0.30	3.9				
SP.5	10.4	0.2	0.25	2.6				
NO.4+15.37	4.1	0.2	0.20	0.8				
	1.6	0.2	0.20	0.3				重力式擁壁延長
路盤盛土(86.1m ² × 0.22)				18.9				
合 計				38.8				

作 業 土 工

数量集計表

[illegible]

擁壁工

数量集計表

-

[illegible]

擁壁工

数量集計表

2 |

名 称 及 び 測 点	平均H	延長	作業土工						
							床掘	埋戻	基面整正
								C	
単 位	m	m					m ³	m ³	m ²
重力式護岸(左)									
重力式擁壁(路側)(右)									
重力式擁壁(土留)(右)									
底張復旧(t=0.15m)									
仕戻し(擁壁)									
作業土工(左)									
作業土工(右)							66.1	22.3	
合計							66.1	22.3	

作業土工(右)

数量計算書

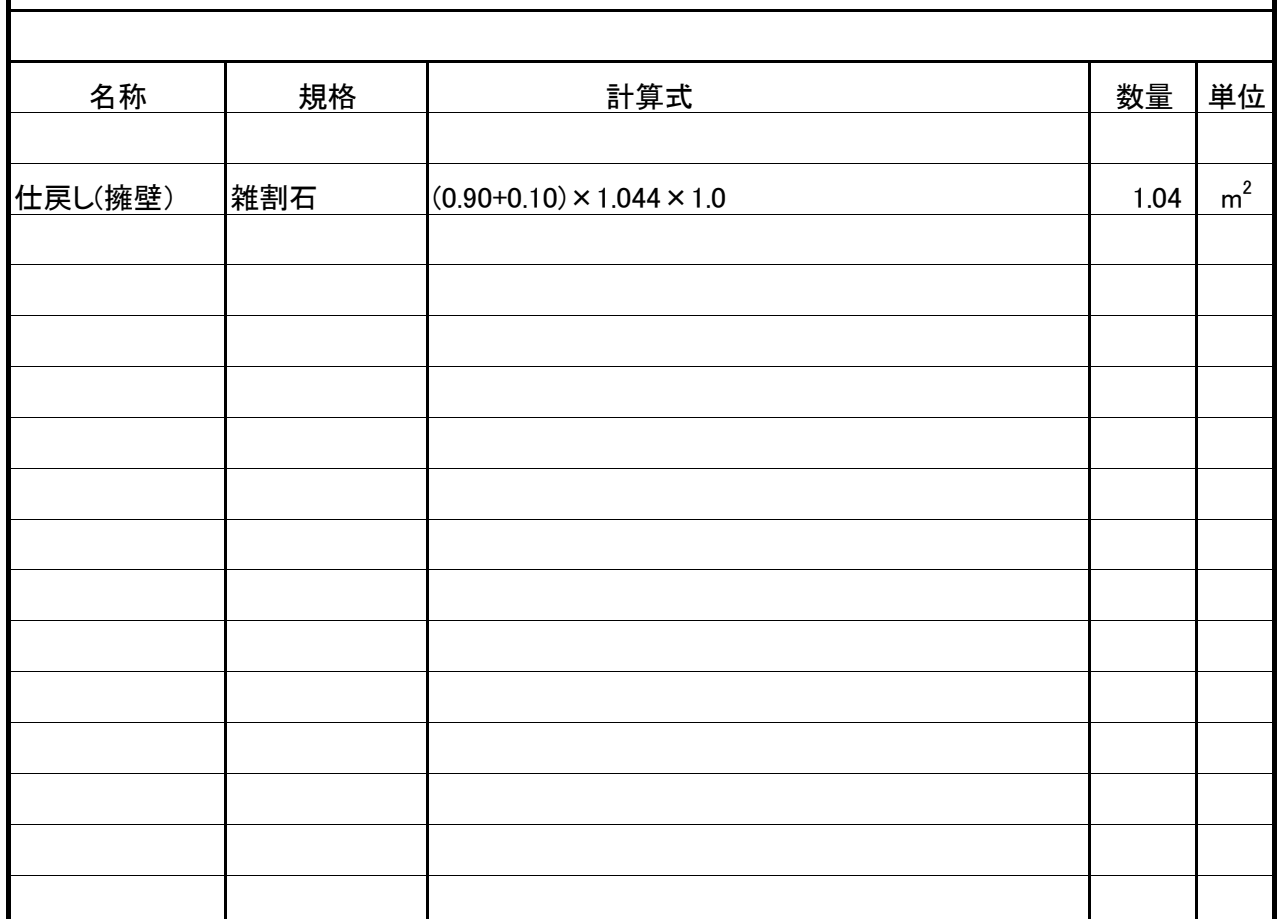
測 点	距 離	床掘 E(SE)			埋戻 (Fu)			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
		1.8	-----	-----	0.7	-----	-----	
NO.1+8.00	0.3	1.8	1.80	0.5	0.7	0.70	0.2	重力式擁壁延長
EC.3	6.3	0.9	1.35	8.5	0.3	0.50	3.2	
NO.2	5.9	0.8	0.85	5.0	0.3	0.30	1.8	
SP.4	11.6	0.9	0.85	9.9	0.3	0.30	3.5	
NO.3	8.0	1.0	0.95	7.6	0.3	0.30	2.4	
EC.4	7.6	1.0	1.00	7.6	0.3	0.30	2.3	
BC.5	13.1	1.0	1.00	13.1	0.3	0.30	3.9	
SP.5	10.7	0.7	0.85	9.1	0.3	0.30	3.2	1.2+9.5=10.7
NO.4+15.37	4.2	0.9	0.80	3.4	0.3	0.30	1.3	0.3+3.9=4.2
	1.6	0.9	0.90	1.4	0.3	0.30	0.5	
合 計				66.1			22.3	

重力式擁壁(路側)(右)

数量計算書

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			基礎材			備考	
		断面	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積		
計 算 式		1/2×(0.30+B)×H			(1.118+1.000)×H			B+0.10+0.10			B	H
		0.68	-----	-----	2.44	-----	-----	1.1	-----	-----	0.875	H=1.15
NO.1+8.00	0.26	0.68	0.680	0.2	2.44	2.440	0.6	1.1	1.10	0.3	0.875	H=1.15
	3.24	0.64	0.660	2.1	2.35	2.395	7.8	1.1	1.10	3.6	0.855	H=1.11
		0.30	0.470		1.38	1.865		0.8	0.95		0.625	H=0.65
EC.3	3.09	0.28	0.290	0.9	1.29	1.335	4.1	0.8	0.80	2.5	0.605	H=0.61
NO.2	5.92	0.25	0.265	1.6	1.19	1.240	7.3	0.8	0.80	4.7	0.580	H=0.56
SP.4	11.58	0.30	0.275	3.2	1.38	1.285	14.9	0.8	0.80	9.3	0.625	H=0.65
NO.3	8.01	0.32	0.310	2.5	1.44	1.410	11.3	0.8	0.80	6.4	0.640	H=0.68
EC.4	7.57	0.35	0.335	2.5	1.55	1.495	11.3	0.9	0.85	6.4	0.665	H=0.73
BC.5	13.09	0.37	0.360	4.7	1.59	1.570	20.6	0.9	0.90	11.8	0.675	H=0.75
	1.15	0.37	0.370	0.4	1.59	1.590	1.8	0.9	0.90	1.0	0.675	H=0.75
計	53.91											
		0.22	-----	-----	1.08	-----	-----	0.8	-----	-----	0.555	H=0.51
NO.4+15.37	3.86	0.28	0.250	1.0	1.29	1.185	4.6	0.8	0.80	3.1	0.605	H=0.61
	1.63	0.33	0.305	0.5	1.46	1.375	2.2	0.8	0.80	1.3	0.645	H=0.69
計	5.49											
合 計	59.4			19.6			86.5			50.4		
		平均H=			(86.5/(1.118+1.000))/59.4				=	0.69	m	
				1:0.00の斜率=1.000								
				1:0.50の斜率=1.118								

数量計算書

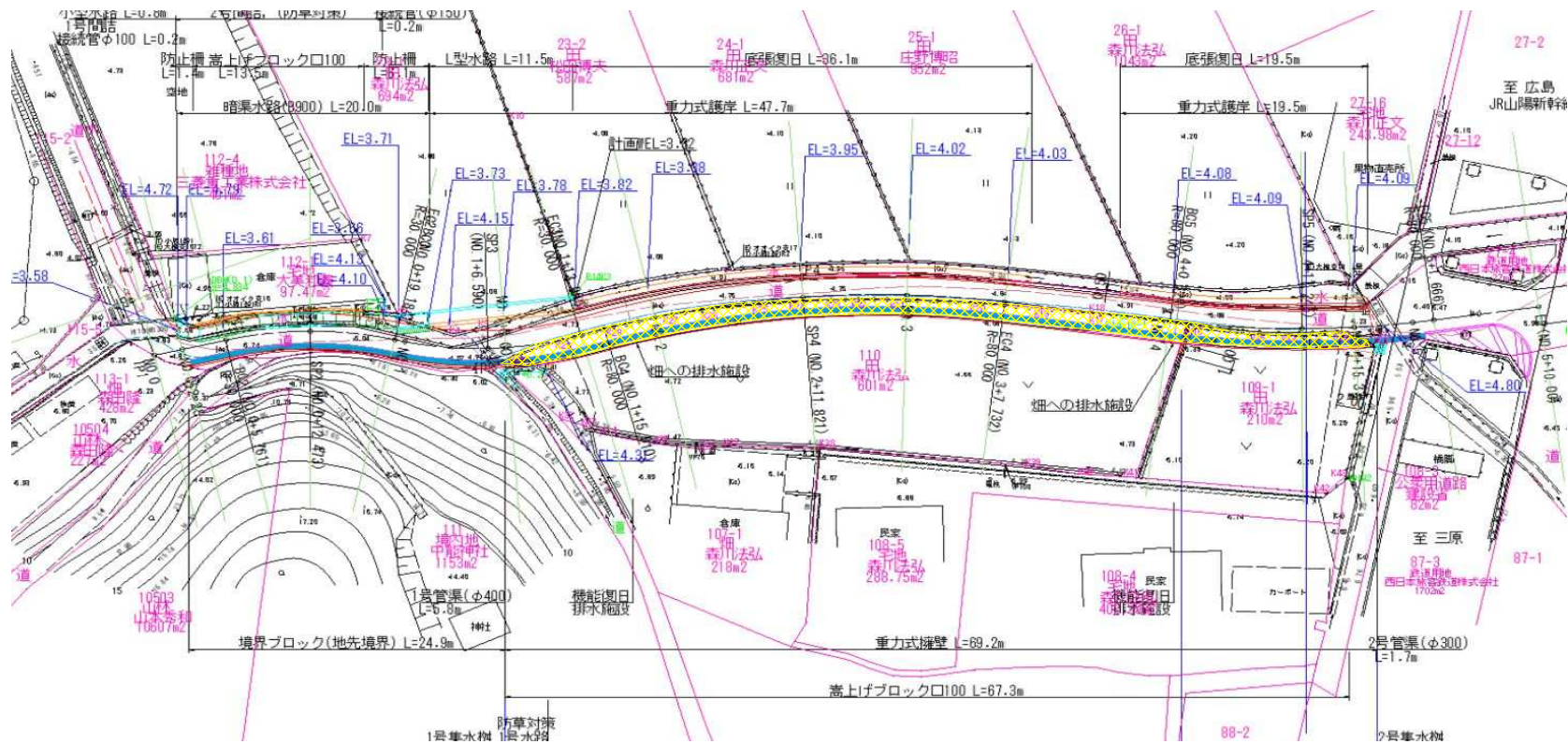


舖 装 工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	As舗装			カラー舗装				
	仮表層	上層路盤	下層路盤					
	t=3cm	t=10cm	t=10cm	水色				
単 位	m ²	m ²	m ²	m ²				
本線	86.1							
	20.8							
起点側								
終点側								
	106.9							

数量算出根拠図



アスファルト舗装 (黄色)	表層＝	86.1 m ²
現道すりつけ	表層＝	20.8 m ²

縁 石 工

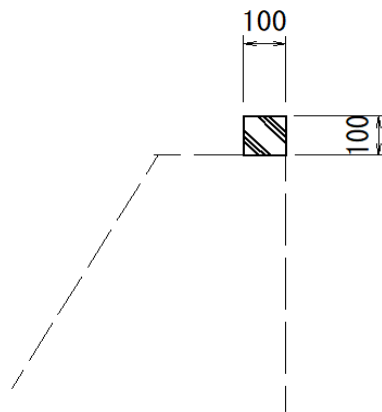
数量集計表

1

[illegible]

嵩上げブロック

数量計算書

[illegible]

構造物取壊工

数量集計表

[illegible]

取り壊し工

数 量 計 算 書

測 点	距 離				コンクリート取壊し			摘 要
		幅	平均	面積	断面	平均	立積	
NO.0								
NO.0+2.25								
BC.2								
SP.2								
EC.2								
NO.1+8.00					0.10	-----	-----	
EC.3	6.0				0.03	0.07	0.4	
NO.2	6.0				0.02	0.03	0.2	
SP.4	11.8				0.02	0.02	0.2	
NO.3	8.2				0.02	0.02	0.2	
EC.4	7.7				0.02	0.02	0.2	
	1.8				0.02	0.02		
					0.02	0.02		
BC.5	4.1				0.02	0.02	0.1	
SP.5	10.4				0.02	0.02	0.2	
NO.4+15.37	4.1				0.02	0.02	0.1	
EC.5	6.3							
EP(NO.5+10.00)	8.3							
合 計							1.6	

参 考 図

一通学路安全対策工事（市道長谷37号線）

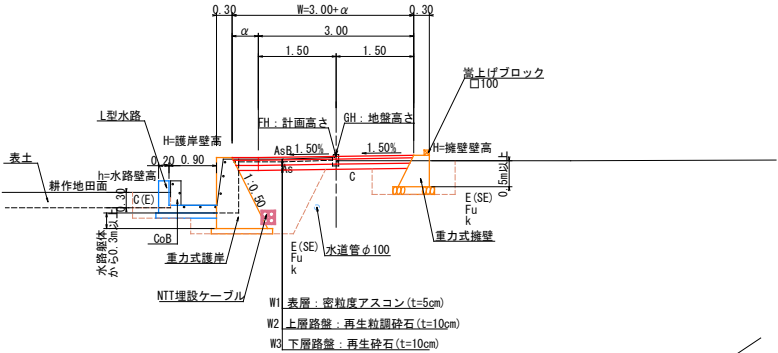
図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	標準断面図	番 号	1 / 1
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			

標準断面図
S=1:50

道路区分 第3種第5級
普通道路
設計速度 V=20km/hr

舗 装 前 提 条 件（舗装の設計期間10年）					
交通量区分	N3	(40≦T<100台/日・方向)	信頼度	90%	
工 種	区分	設計厚	種 別	換算係数	換算値 条 件
表層工		5cm	再生密粒度アスコン	0.00	5.00
上層路盤工		10cm	粒度調整砕石	0.35	3.50 修正CBR 90以上
下層路盤工		10cm	再生砕石	0.25	2.50 修正CBR 30以上
計		25cm			11.00
設計CBR=8%（必要TA=11）				TA値	11.00≧11

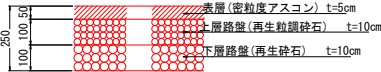
EC3 (NO. 1+13. 995) 付近
GH= 地盤高さ
FH= 計画高さ



舗装構成

S=1:10

車道舗装



凡 例

記 号	工 種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W(m)
CoB	コンクリート取壊	m ²
C	掘 削(土砂)	m ²
C(E)	表土掘取り(粘性土)	m ²
B1~3	路床盛土	m ²
B4~6	路体盛土	m ²
B	路体外盛土	m ²
E	床 掘(土砂)	m ²
Fu	埋 戻	m ²
k	基面整正(土砂)	m
W1~3	車道舗装	W(m)

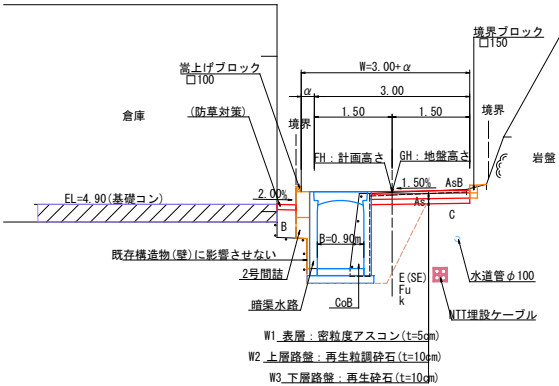
埋戻し区分

区 分	記 号
W2≧4.0	A
W1≧4.0, W2<1.0	B
1.0≦W1<4.0, W2<1.0	C
W1<1.0, W2<1.0	D

盛土区分

区 分	記 号
W<2.5	B1, 4
2.5≦W<4.0	B2, 5
4.0≦W	B3, 6

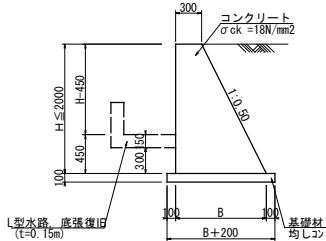
SP2 (NO. 0+12. 473) 付近
GH= 地盤高さ
FH= 計画高さ



図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	通学路安全対策工事（市道長谷37号線）		
種 別	構造図	番 号	2 / 2
路 線	市道 長谷37号線		
工事箇所	三原市長谷四丁目		
三原市			

重力式護岸

S=1:30



斜率 $\sqrt{T^2+0.52}=1.118$
 $B=0.5 \times H+0.30$

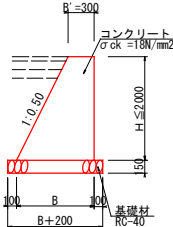
数量表

種 別	規 格	一般式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.300+B) \times H \times 10$	m3	
型枠		$(1.000+1.118) \times H \times 10$	m2	
基礎材 (均しコン)	t=100mm	$(B+0.200) \times 0.100 \times 10$	m3	
同型枠		$0.100 \times 2 \times 10.00$	m2	2.000

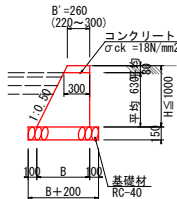
重力式擁壁

S=1:30

路側タイプ



土留めタイプ



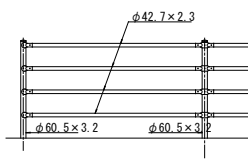
斜率 $\sqrt{T^2+0.52}=1.118$
 $B=0.5 \times H+0.30(0.26)$

数量表

種 別	規 格	一般式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (B'+B) \times H \times 10.00$	m3	
型枠		$(1.000+1.118) \times H \times 10.00$	m2	
基礎材	RC-40, t=150mm	$(B+0.200) \times 10.00$	m2	

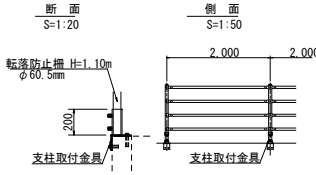
防止柵

S=1:30



() 内寸法は、土中建込用の場合を示す。

(参考図) 取付け金具

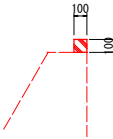


数量表

種 別	規 格	算 式	単位	数量
ガードパイプ	P種		m	10.000

嵩上げブロック

S=1:20

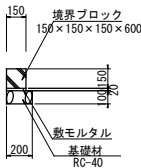


数量表

種 別	規 格	一般式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.10 \times 0.10 \times 10.00$	m3	0.100
型枠		$(0.10+0.10) \times 10.00$	m2	2.000

境界ブロック

S=1:20



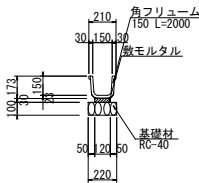
数量表

種 別	規 格	算 式	単位	数量
基礎材	RC-40, t=100mm	0.200×10.0	m2	2.000
敷モルタル		$0.150 \times 0.020 \times 10.0$	m3	0.030
ブロック	□150		個	16.500

排水溝U150

KF150

S=1:20

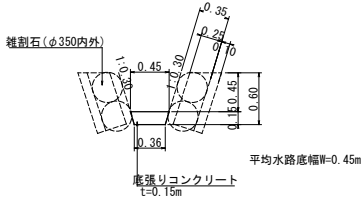


数量表

種 別	規 格	算 式	単位	数量
プレキャスト側溝	B150-H150		個	16.500
敷モルタル	1:3	$0.120 \times 0.03 \times 10.00$	m3	0.036
基礎材	RC-40, t=100mm	0.220×10.00	m2	2.200

【参考】仕戻し(水路)

S=1:30

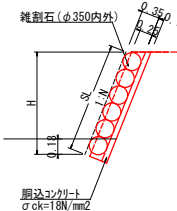


数量表

種 別	規 格	算 式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.36+0.45) \times 0.15 \times 10$	m3	0.061
型枠 (妻部)		$1/2 \times (0.36+0.45) \times 0.15 \times 2 \times 10$	m2	0.122
雑割石		$0.60 \times 1.044 \times 2 \times 1.0$	m2	1.253

【参考】仕戻し(擁壁)

S=1:50



位置図

(34. 405457, 133. 021291)



※この地図は、国土地理院地図を使用したものである。